

トヨタ自動車九州株式会社 行動計画

女性がより長く働ける職場づくりを行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間

□2016年4月1日から2020年3月31日

2. 当社の課題

《技能職(生産スタッフ)》

- ① 社員に占める女性の割合が低い
(2015年4月時点:3.8%[在籍者数:247名])
- ② 男性に比べ、女性の退職率が高い
(2015年4月時点:男性0.4% 女性3.9%)

《事務・技術職》

- ① 管理職に占める女性の割合が低い

3. 目標

《技能職(生産スタッフ)》

□技能職女性比率を2020年に5%(330名)以上まで引き上げる

《事務・技術職》

□2020年までに女性管理職を2倍にする

4. 取り組み内容

取組1:育児と仕事の両立支援と風土の醸成

【活動の継続・拡充】

- ・両立支援施策の継続と拡充<15年4月～>
(深夜労働免除、時間外労働の制限および免除適用期間を小6修了時まで延長)
- ・男性社員の育児参画促進<15年4月～>
(男性社員の育児休職取得推進)

取組2:技能職新卒採用時の女性一定比率(20%)採用

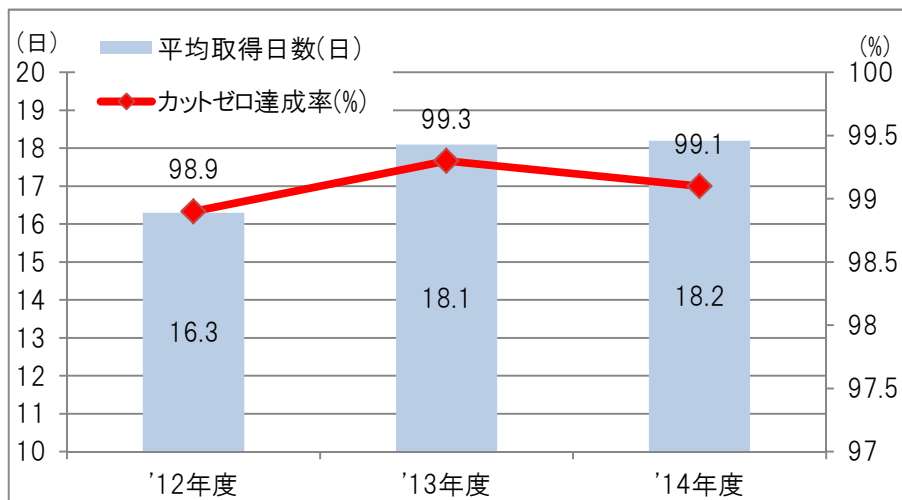
【活動の継続】

- ・先輩社員(卒業生)の活躍や会社の紹介パンフレット作成など、仕事内容の理解促進

《参考① 弊社従業員数(2016年1月現在)》

	男性		女性		合計
	人数	割合	人数	割合	人数
事務・技術職	840	90.5%	88	9.5%	928
技能職	6240	96.1%	250	3.9%	6490
合計	7080	95.4%	338	4.6%	7418

《参考② 有給休暇取得日数》



※カットゼロ活動：繰越出来ずに消滅する有給休暇をなくす取り組み